

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

Mr.名張

News

Information 介護支援スタッフ、
生活支援スタッフ募集中!

未経験者
歓迎

詳しくはホームページ、または下記宛お問い合わせ下さい。

✉ saiyou@n-ikuseien.jp ☎ 0595-65-0271 (担当:西浦・川出)



発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:川出将規 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

現場力だけでない、縁の下の力持ち。 シニア*の人生経験は職場の「宝」

名張育成会ではセカンドライフで活躍するシニア*が約100名おられ、それぞれがワークライフバランスを保ちながら元気に勤めています。そんなシニア*が積んできた人生経験は、語りつくせない重みのあるものばかり。職員にとってその生き方は時として励みとなり、上司や先輩とはまた違う視点の学びにもなる職場の「宝」。シニア*は、現場力だけでない、頼りになる縁の下の力持ちなのです。



現場では成功体験を一つひとつ重ねることが大切ですね。

「身体が動く間は働く」という信条で長く続けたい。

福森清三(ふくもりきよぞう)さん

●2021年4月採用、成峯・生活支援員(パート*)、

定年退職後の勤務先で持病が悪化し、71歳の時に入院。退院後に知人から名張育成会を紹介され、今は成峯で清掃を担当しています。初めて就く職種ですが、トイレの臭いはまず原因を突き止め、清掃方法の工夫など3カ月をかけて改善。フロア清掃中は利用者さんの不意の動きにも対応できるよう注意を払っています。「誰かがしなければならぬ仕事。ストレスもあるが『気』を持って取り組みれば次につながる。」と、前向きな姿勢は職場改善にもなっています。

給与は孫のために使います。年金じゃ味わえない孫の喜ぶ顔はやりがいですよ!



いくつになっても、ヘルパーは天職!

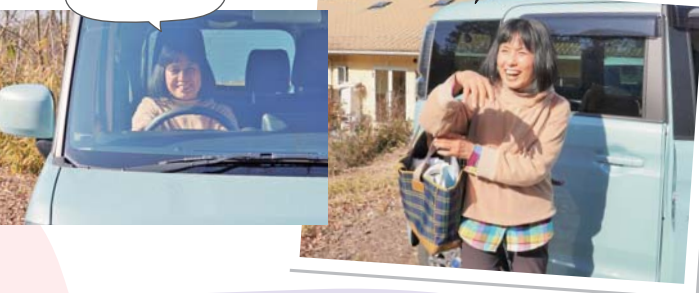
風早洋子(かぜはやようこ)さん

●2020年4月再雇用、ゆーゆーホームヘルパー(パート*)

2005年グループホームのワーカーとして採用された後、やりがいに目覚めて正職員に。その後は、ういず、はーと、成峯と各事業所での経験を重ね、主任としてゆーゆーに赴任。定年退職後もヘルパーの仕事の続けたくて、引き続きパート*として働いています。「正職員として積んだ様々な経験が定年後も活かしている。利用者さんと過ごす時間が、とても大好きです!」。職場ではお姉さんの存在として、後身の成長も見守っています。

いつまでも好きな仕事ができる。こんなにうれしいことはありません!

行ってきます!



役割が変わった今でも、園児と過ごす機会に感謝する!

尾崎清美(おざききよみ)さん

●2019年4月再雇用、
みはた虹の丘こども園・保育士(準職員*)

2006年名張市立東部保育園(当時)に臨時職員、2010年名張育成会経営移管の際に準職員として採用。定年退職後も、園児の成長を感じながら寄り添う日々を過ごしています。

この子どもの未来のために、いつまでも頑張りたい。



「昔はリーダーとして前に出ていくタイプ。」でも、役割が変わっても園児との信頼関係は変わらないと気づき、「自分が変わっていくことで、周りがかまってくれる。」と縁の下の力持ちに徹しつつ、こども園の未来に向けて若い先生方にエールを送っています。



感動をくれる園児たちと過ごす機会に、とても感謝しています。

名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

児童発達支援センター〈どれみ〉

冬の遊び



毎年、12月になると始まる名物の「三角新聞遊び」！空中に舞い上げた時に、子ども達が目で追うのに一番適している一辺3cmの正三角形にして、今回も45Lのポリ袋3袋分の三角新聞を使って遊びました！

防災用品としても優れている新聞紙。この中に入ると、と〜っても暖か

いです♪埋まって遊んでいるお友達に気付いた子が、た〜くさんの三角新聞を集めてくれたり、埋もれる様子をそっとみつめていたり、**お友達との関わりが増える場面がたくさん見られました。**中には、怖くて全力で拒否する子もいましたが、**涙あり、笑いありと大いに賑わって、子どもたちの豊かな表情が引き出せたように感じます。**

さて、保護者の方はじめ皆様のご協力で、今年も思いっきり遊ぶことができました。色々な方の手を借りてこそ療育が成り立つと痛感し、心より感謝いたします。

施設入所支援〈成峯〉

支援の工夫～服薬までです！！ポーチ～



職員の気づきから生まれた日常支援の、ちょっとした工夫をご紹介します。その名も「**服薬までです！！ポーチ**」です！服薬漏れや紛失を防ぐことを目的に、何かの理由で時間内に服薬が難しい時など、残ってしまった薬を現場で引き継ぐ際に活用しています。

このポーチ、実は約半年前から始めていて、首から下げて持ち歩くため「**薬の存在**」を忘れず、「**服薬漏れ、薬の紛失**」を防ぐ効果が表れています。薬は時には命を左右する大切な物ですから、「万が一」があっては大変です！これからも、日常での職員の

気づきから、より良い支援を行うための取り組みを考えていきたいと思っております！

施設入所支援〈成美〉

初日の出



新年と言えば、初日の出！！部屋のベランダからその瞬間を撮影しようと構えているTさん。お天気も良く綺麗に見ることができました。

建物内では、今年もTさんの作ってくれた**しめ縄が飾られています！**(しめ縄作りは、2022年1月8日のブログで紹介していますのでぜひご覧ください。)

綺麗な初日の出を見ることができ、今年も笑顔あふれるいい一年になりそうですね。

今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。



▲ブログはコチラ

(表面より)

セカンドライフ『福祉のススメ』

前職で総務部長も歴任された福森清三さんに、セカンドライフについて伺いました

働くということ…

「**定年退職後も、身体が動く間は働く**」ことが信条。できるだけ家族に世話をかけずに自分で行う人生を長く続けたい。

気力が大切…

定年退職後に急に老ける人を見てきて、気力が大切だと思っていた。清掃業務は辛い時もあるが、「**誰かがやらなければならないし、そこで諦めると誰も行かない。**」…改善策を考え、一つひとつ成功体験を積んでいくと、次への気力が湧いてくる。それがやりがいい。

福祉を選んだ理由…

前職で持病が悪化し、知人の勧めで福祉を選んだ。言葉のない人とのコミュニケーションには戸惑いもあったが、毎日顔を合わせているとアイコンタクトも取れてくる。**人との関わりには人生の発見も多い。**

役割…

自分の役割があり、**意思疎通し互いに尊敬し合うことが大切。**成峯ではそれを感じてありがたいと思う。



いつまでもお元気で活躍ください！

虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか！ 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271



取材：広報委員会